

【6月になりました】

街路樹の緑もいっそう深まり、初夏の風が心地よい季節となりました。いつも本校教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。



新年度がスタートし、早2か月が経とうとしています。お子さまの様子はいかがでしょうか。6月は梅雨に入るので、雨の日が増え、蒸し暑い日が続くようになります。十分な睡眠とバランスの良い食事を大事にして、6月も元気に過ごしてほしいと願っています。今月もよろしく願いいたします。

さて、本日より教育実習が始まりました。今年度は82名の実習生を迎えました。1クラス5名程度の実習生が順番に授業を行います。日によっては、急な授業内容の変更や持ち物をご用意いただくこともあるかも知れません。本校は滋賀県の教員養成の拠点であることから、教員も精一杯指導いたします。保護者のみなさまも、どうぞご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

【朝の挨拶をとおして】

朝、昇降口や廊下で、できるだけ子どもたちに朝の挨拶をすることを心がけています。こちらから声をかけることが多い中、私の前で立ち止まって、目を見て笑顔で挨拶をする児童もいます。中には、丁寧にお辞儀をして挨拶をする児童もいます。そのような挨拶を受けると、心の底から嬉しい気持ちがこみ上げてきます。自分が9年ぶりに附属小学校に帰ってきたのだという実感もわかります。改めて「なぜ、こんなに嬉しいのだろう」と考えました。それは、「私がここにいる」ことを認めてもらった嬉しさだと感じました。挨拶は、「あなたがここにいること（あなたの存在）をわかっていますよ」というメッセージでもあるのだと思いました。登校してくる一人ひとりに、私からもあたたかいメッセージを届けられるように、子どもたちを迎えたいと思います。



【登下校について】

5月22日（金）には、JRの方々にお越しいただき、1・2年生の子どもたちへ安全教室を開いていただきました。また、28日（木）には、大津警察署や子ども安全リーダーの方々に、防犯教室を開いていただきました。電車のマナーやひとつしかない自分の命を守ることについて、スライドや寸劇を通して教えていただきました。実は、新年度が始まってから、電車に乗っておられる方から数件の電話がありました。「大きな声で話したり遊んだりして迷惑だ」「ふざけている様子が度を越えていると感じた」等、気になる内容でした。電車や通学路は、公共の場です。自分たちのことだけでなく、まわりの人のことを考えて行動することが必要です。自分も周りの人も気持ちよく過ごせる行動について考えてほしいと思い、その都度担任から子どもたちに話をしています。通学路も学びの場です。ご家庭でも、話題にしていただけると有難いです。また、不審者に狙われないように、複数で遊ぶことや、もしもの時のために防犯ブザーを持つこと、大きな声で助けを呼ぶこと、子ども110番の家についても教えていただきました。

4月から通学路について、保護者の方から「通学路を変更したい」というお申し出が数件ありました。より安全な登下校方法を考えて、変更していただいていることと思います。通学路の決定は、保護者の皆様をお願いしています。車の通行量が多いところ、道幅が狭く歩道もグリーンベルトもないところ等危険と感じる道路もあります。より安全な道を選択し、安全に登下校していただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、先月16日（土）には、大変暑い中でしたが、無事運動会を終えることができました。日々の洗濯やお子さまへの励ましの声かけ、準備へのご協力、そして何よりも、運動会当日のあたたかいご声援をありがとうございました。

（文責 石田 智香子）